

## はしがき

教職課程・栄養教諭委員会  
委員長 松下 佳代

本稿では、教職課程・栄養教諭委員会に所属する教員が寄稿した論文2報と、栄養教諭教職課程について令和2年度の資料を中心に掲載している。論文は、「対話的学びと協同学習—深い学びの将来のために—」、「栄養教諭教職課程における栄養教育実習の実態と課題」である。

資料1、資料2は、教職課程・栄養教諭委員会年譜ならびに所属委員を掲載した。資料3は、教職課程・栄養教諭委員会の年間活動状況について、教育実習、教職実践演習、そして教員採用試験対策講座の3つの項目で示した。

資料4は、栄養教諭課程の履修者数、栄養教諭就職者数（卒業時）をまとめた。平成20年度から令和2年度までの13年間で466名が履修し、43名が栄養教諭として就職していることがわかる。

資料5-1、資料5-2は、栄養教諭の教育実習状況について学校所在地・校種別人数を掲載した。令和2年度は、4県、1市（政令市）の小学校で教育実習を行った。

資料6は、栄養教諭教育実習指導の授業内容である。COVID-19感染防止対策として一部オンラインで授業が行われた。栄養教諭教育実習報告会では、新しい生活様式の中で行われた教育実習の概要、給食指導や研究授業が報告された。報告会には栄養教諭として活躍している卒業生が出席し、活発な意見交換が行われた。

資料7は、教職実践演習（栄養教諭）の授業内容を掲載した。生産から食卓までの食の循環性を一連のテーマとし、人間・食物・食環境の関わりについて学修した。また、後半は授業分析法を学び、授業内容の改善につながる方法論を修得した。教職課程の集大成である教職実践演習履修成果報告会では、全員がチーム栄養教諭として一致団結し会を運営し成功裏に導いた。

資料8は、教員採用試験対策講座について示した。前半は集団指導、後半は都道府県の特徴を踏まえた論文対策や面接指導などの個別指導から構成されている。また、昨年度から特別支援学校での体験学習をこの授業の一環として位置付け、実施している。2日間の体験学習では、児童生徒の可を伸ばし、社会的な自立につながる教育が実施されていることや、児童生徒の個性、能力を理解することの重要性や専門知識の必要性を学ぶ機会となった。

資料9は、都道府県別に公立学校教員採用試験受験状況についてである。受験者数は9名（教員採用試験対策講座履修者に対する受験率90%）、複数の自治体を受験するため受験者数の延べ人数は11名、そのうち一次合格者は8名（合格率73%）、二次合格者は3名（合格率38%）であった。内訳は、埼玉県1名、さいたま市1名、北海道1名だった。

資料10は、公務員試験受験状況を示した。受験者は2名（延べ6名）、その内訳は東京都Ⅱ類1名、東京都中央区1名、八王子市1名、西東京市1名、横浜市1名、千葉県1名であった。その内2名が一次試験に合格し、1名が横浜市の二次試験に合格した。

資料11は、スチューデント・インターンシップの参加状況で、本年度はCOVID-19の

感染拡大防止の観点から参加を中止した。

## 論文

対話的学びと協同学習—深い学びの将来のために— . . . . . 田中みどり  
栄養教諭教職課程における栄養教育実習の実態と課題 . . . . . 松下佳代

## 教職課程・栄養教諭委員会 資料

### 教職課程・栄養教諭委員会年譜、所属委員及び年間活動状況

- 資料 1 教職課程・栄養教諭委員会年譜
- 資料 2 栄養教諭委員会委員
- 資料 3 教職課程・栄養教諭委員会の年間活動状況

### 栄養教諭教職課程履修者数及び栄養教諭就職状況

- 資料 4 栄養教諭課程履修者数及び栄養教諭就職状況

### 教育実習（栄養教諭）履修状況

- 資料 5-1 教育実習（栄養教諭）状況 学校所在地・校種別人数  
—関東・信越地区—
- 資料 5-2 教育実習（栄養教諭）状況 学校所在地・校種別人数  
—北海道・東北・東海・北陸・関西・中国・九州地区—

### 令和2年度開講授業内容

- 資料 6 令和2年度 栄養教育実習指導
- 資料 7 令和2年度 教職実践演習（栄養教諭）
- 資料 8 令和2年度 教員採用試験対策講座

### 公立学校教員採用試験受験状況及び公務員試験受験状況

- 資料 9 公立学校教員採用試験受験状況
- 資料 10 令和3年度採用 栄養教諭履修者の公務員試験受験状況

### インターンシップ等実施状況

- 資料 11 坂戸市スチューデント・インターンシップ参加状況